



社会福祉法人 福角会

# いつきの里だより

発行：障害者支援施設 いつきの里

松山市福角町甲1829番地

Tel 089-978-1166

Fax 089-978-1411

http://www.hukuzumikai.com

E-mail: itsuki@poem.ocn.ne.jp



## 第29回福角会祭

今年度、私は福角会祭スタッフとして参加しました。前日のテント張りなどの準備は雨天の中での作業でしたが、多くの方が準備に携わり、「今年も盛り上げるぞ」という熱意を感じながら、自分も明日は盛り上げるぞという気持ちで取り組みました。

10月20日、当日は天候にも恵まれ、第29回福角会祭が開催されました。たくさんのキッチンカーが集まり、こっこ堂のからあげや、うみとかもめのフルーツサンド、風早鮮魚の鯛めし等、美味しそうなものが目白押し。また、ステージでは、法人事業所利用者さんの演奏だけでなく、「WELIT（ウィリット）」さんが来られ、来場者も歌ったり踊ったり、とても楽しまれていました。福角会祭は、地域全体が一つになれる素晴らしい機会だと改めて感じました。スタッフとして関わることができたことに感謝し、来年も福角会祭が続けていけるよう、取り組んでいきたいと思ひます。

ご参加いただいた、ご家族の皆様、地域の皆様、関係者の方々、誠にありがとうございました。(渡)



## 華道

10月15日、外部講師の方が来られ華道を行いました。今回は、ガーベラ・木いちご・ドラセナ・スターチスのお花でした。ガーベラはピンク・白・オレンジなど色んな色があり皆さん悩みながらどの色から活けようかワクワクされていました。思い思いに活けられた後は先生に手直しをしてもらい完成です。ご自身で活けられたお花を見て思わず笑みがこぼれていました。(松前)



## アトリエくるる創作活動

10月29日、外部講師としていつも来て頂く『アトリエくるる』の先生をお招きし、展示に向けた作品作りを行いました。今回はストローを使って、利用者さんそれぞれの感性でオリジナリティー溢れる立体の花瓶を作成しました。まずは土台の部分にストローで顔



の輪郭を作り、目や鼻、眉毛や口、頬の中から好きなパーツを選び各々がここだと思う箇所に貼り付けました。じっくり考えている利用者さん、閃くままに進めていく利用者さんと様々でしたが、少しずつ顔が出来上がり、仕上げに好みの花を挿し、顔の周りに飾りを散りばめて完成しました。

作品作りを通して、達成感や創作の楽しさを味わっていただけたのではないかなと感じると同時に、本人らしさを感じる個性的な作品に仕上がりました。次回の作品作りも楽しみながら取り組んで頂けたらと思います。(佐伯)



## 地方祭

10月7日、午前子ども神輿、夕方大人神輿が来ました。午前中の子ども神輿の時は曇り空でしたが、午後の大人神輿が来る時にはパラパラと小雨が降る中、傘を差しながら見ました。子ども神輿では、掛け声と共に元気いっぱい神輿を担ぎ、大人神輿では、迫力のある掛け声と共に神輿を担がれていました。神輿を触らせて頂く機会も設けて頂き、利用者さんが神輿に触ると、ニヤリと顔がほころぶ方もいました。お祭りの季節でしか見る事ができない、神輿を見る事ができ、良い思い出になりました。今年も残り僅かですが、怪我無く楽しく過ごしていきたいです。(越智)



## 編集後記

今年もあと残り1ヵ月になりましたが皆様体調等お変わりないでしょうか？風邪等に気を付けてお過ごしください！

冬になり寒い日が続いてきましたが、みなさんは寒い日にはどんな料理を思い付きますか？私はお鍋が一番温まる料理だと思っています。煮込まれた沢山の具材を皿に取り分けて鍋を囲んで食べると心も体も温まって「しみるな〜」ってなります。みなさんもお鍋を食べて心も体も温まりましょう！

今年も残り僅かになりますが、元気に年を越せるよう日々頑張っていきましょう！（高橋）